

12月号の「人権標語」に続き、今月号では人権作文の代表作品を紹介
します。

人権作文代表作品

一人一人のやさしきで

青柳小学校四年 斉藤 亜瞳^{あみ}

わたしは、少し遠いおみせに、買い物に行きました。その日は晴れていい
天気でした。たくさんおいしい物を食べて、いっぱい服を買ってもらいました。
その日はイベントがありました。テレビに出ている人が来ていました。
「見ていこう。」

と、お母さんに言われて見て帰ろうと思いました。
行ってみると、車イスに乗っている人が少し横の一番後ろで見えなそうに
していました。車イスに乗っていた人は、若い女の人でした。そうしたら、
前の大きい男の人たちが後ろに車イスの人がいると気づいて、
「どうぞ。」

と、前に行かせてあげていました。若い女の人は、
「ありがとうございます。」

と言って、うれしそうに行きました。

わたしも小さかったので少し見えませんでした。でも、わたしの前にいた
お兄さんが、自らすわってくれました。わたしは、
「ありがとうございます。」

と、ちよこんと頭をさげながら言いました。ゆずられるってうれしいなど
思いました。

わたしは車イスに乗っている人に会うと心の中で思います。(もし、わたし
が車イスに乗っているとしたらみんなと走れなかったりしたらいやだよな。

ですがある日、その友達から学校で悪口を言われたりすると相談されま
した。話を聞くと、自分の趣味のことを馬鹿にされたりする、と言ってい
ました。その子は学校では怖くて前を向いて歩けず、誰かが自分のことを
見ているだけで、「自分の悪口を言っているんじゃないか、と思ってしまっ
た。親にも相談できていない。」と泣いていました。相談してくれたことはうれ
しかったのですが、同時に何もしてあげられない悔しさがこみあげてきま
した。でも、その子は話を聞いてもらえただけで少し楽になったよ、と言っ
てくれました。それからは定期的に相談を聞くようにしています。

この話は実際にあった例ですが、この世界にはもっともつとひどいことを
されている人達がたくさんいます。現に、日本ではいじめにより自殺をし
てしまう方達が沢山います。いじめとは、人の人生を狂わせてしまうもの
です。自殺だけでなく、人が怖くて外に出ることができなくなってしまっ
た人、不安やストレスから、自分自身を傷付けてしまう人、みんながみん
なではありませんが、普通の暮らしができなくなってしまう人達が多くい
ます。

人によっては、いじめで自殺なんて弱いだけ
だ、と考える人もいるかもしれませんが、いじ
められている人はその人なりに強く頑張ってい
ます。その結果、自殺に走ってしまうほど、い
じめとは凶悪なのです。私は、いじめられてい
る人だけが頑張るのではなく、周りの人が変
わり、そばにいてあげることが大切なんだと思
います。私はそんな人になりたいと強く感じて
います。この作文を読んで、少しでもいじめに
対して理解を深め、思いやりのある言動がで
きる人が増えることを願っています。



遊べなかったり、泳げなかったりするの、わたしはいやだな。そう思います。
でも、車イスの女の人はとても楽しそうに笑っていました。(なぜだろう。
わたしだったら、あんなふうに笑えないかもしれない。)と考えました。
その様子を見ていて気づいたことがあります。話しているみんなは、女の
人が車イスに乗っているのをわすれているかのように話していました。そし
て車イスの女の人を楽しそうに笑っていると、周りの人たちもとてもうれし
そうに笑っていました。だから見ているわたしも、うれしい気持ちになりま
した。

その時、わたしは思いました。(一人一人のやさしい気持ちが、みんなを
笑顔にしているんだな。)と。それはまるで、そこにいた人たちの相手を思
いやる思いやりの気持ちが見えたような気がしました。

わたしも車イスに乗っている人に会ったら、自分にできることを考えたい
です。そして、あんなふうに笑顔でいっしょに言葉をかわすことができるよ
うになりたいです。

人権問題について考える

神川中学校三年 山口 莉奈^{りな}

みなさんは、人権について、どんな考えをもっていますか？また、誰かを
差別したり、いじめていたりしませんか？私はこの作文を通し、もう一度
人権問題について考えたいと思います。

私の通う神川中学校には、「いじめの定義」というものがあります。そこ
には、相手が少しでも嫌だと感じたらそれはいじめに値するということが
書かれています。人権問題として大事な課題だと感じます。ですが、私は
無視や陰での悪口などもこれらと同じような重要な問題だと思います。

私には、インターネット上にある友達があります。人当たりが良く、面白
くて、私は勝手に学校生活もきつと充実しているのだろうな、と思ってい
ました。

その他の代表作品

(タイトル、作者名)

ともだち

丹荘小学校二年 飯塚 啓介^{けいすけ}

やさしきをつなげる

青柳小学校三年 設楽 奏斗^{かなと}

じいの人権

神泉小学校五年 新井 蓮太郎^{れんたろう}

心づかいと思いやり

渡瀬小学校六年 田中 鼓太郎^{こたろう}

生きる権利

神川中学校一年 奥原 彩日^{さやか}

優先席

神川中学校二年 榊 弥玖^{みく}